

# 調査結果の概要

# 1 みかん

## (1) 結果樹面積

結果樹面積は4万6,100haで、前年産に比べて900ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う中山間地の条件不利地や老木園の廃園、その他かんきつ類への転換等が進んだためである。

なお、前の裏年である20年産に比べて2,200ha(5%)減少した。

## (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,700kgで、20年産に比べて10%下回った。

これは、和歌山県、愛媛県等で果実肥大期の高温・少雨に伴い果実の肥大が抑制されたこと等による。

## (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は78万6,000t、出荷量は70万100tで、20年産に比べてそれぞれ12万100t(13%)、10万7,700t(13%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が19%、愛媛県が15%、静岡県が13%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図1 みかんの結果樹面積及び収穫量の推移

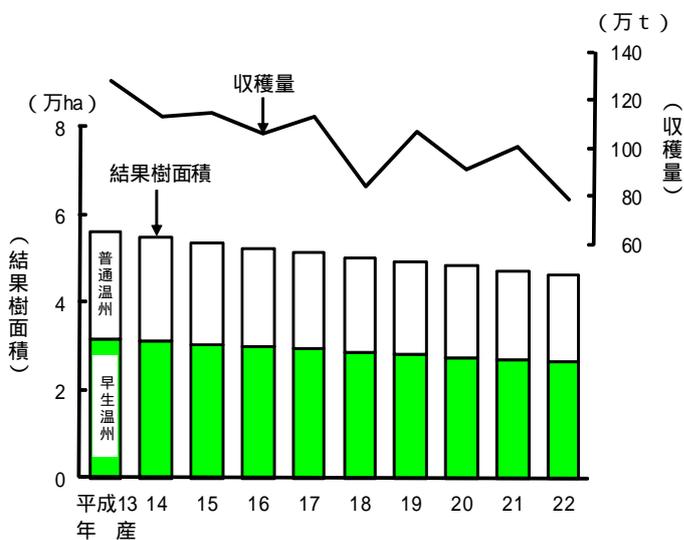


図2 平成22年産みかんの都道府県別収穫量割合

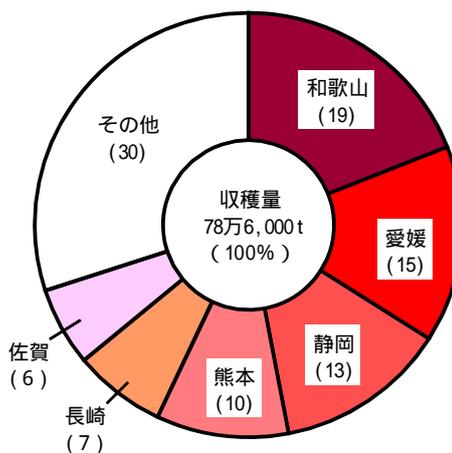


表1 平成22年産みかんの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収	収穫量		出荷量	対21年産比		対20年産比		
			実数	割合		結果樹面積	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%	%
みかん	46,100	1,700	786,000	100	700,100	98	95	90	87	87
早生温州	26,300	1,770	466,700	59	421,400	99	96	89	86	85
うち極早生みかん	8,490	1,640	139,100	18	126,200	97	95	86	82	82
ハウスみかん	603	4,710	28,400	4	27,300	99	78	99	77	77
普通温州	19,900	1,600	319,300	41	278,700	99	96	92	88	89

注：みかんは、果実数が多くなる年(表年)と少なくなる年(裏年)とが交互に発生する現象(隔年結果)が顕著であり、22年産は裏年であることから、統計結果の対比については、結果樹面積は前年産(21年産)及び前々年産(20年産)と、10a当たり収量、収穫量及び出荷量は前の裏年である前々年産(20年産)と行った。

## 2 りんご

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は3万8,100haで、前年産に比べて700ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は2,060kgで、前年産に比べて6%下回った。

これは、長野県、山形県等で開花期の天候不順に伴い、着果数が減少したこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は78万6,500t、出荷量は69万7,800tで、前年産に比べてそれぞれ5万9,100t(7%)、5万3,400t(7%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が58%、長野県が18%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図3 りんごの結果樹面積及び収穫量の推移

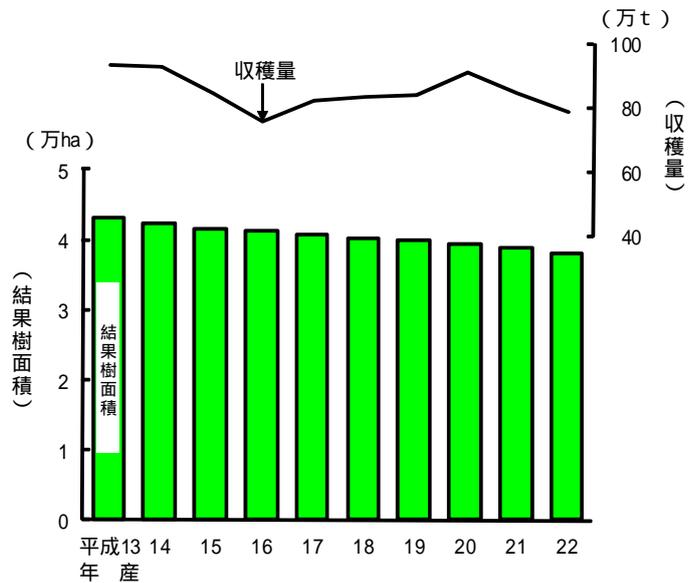


図4 平成22年産りんごの都道府県別収穫量割合

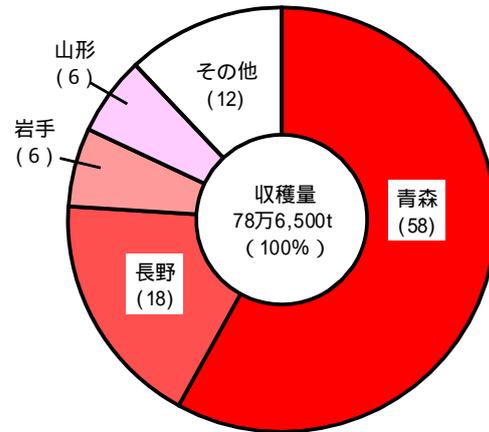


表2 平成22年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収	収穫量		出荷量	対前年産比			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
りんご	38,100	2,060	786,500	100	697,800	98	94	93	93
うちふじ	19,900	2,210	440,100	56	388,500	99	93	93	92
つがる	5,190	1,630	84,400	11	74,800	99	89	87	87
ジョナゴールド	3,030	2,000	60,600	8	54,300	96	93	89	90
王林	3,300	2,100	69,200	9	61,900	96	108	103	104

### 3 日本なし

#### (1) 結果樹面積

結果樹面積は1万3,900haで、前年産に比べて300ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

#### (2) 10aあたり収量

10aあたり収量は1,860kgで、前年産に比べて17%下回った。

これは、開花期の天候不順の影響により結果数が減少したこと等による。

#### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は25万8,700t、出荷量は23万8,800tで、前年産に比べてそれぞれ5万9,200t(19%)、5万3,900t(18%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、千葉県が12%、茨城県が10%、福島県及び栃木県が9%となっており、この4県で全国の4割を占めている。

図5 日本なしの結果樹面積及び収穫量の推移

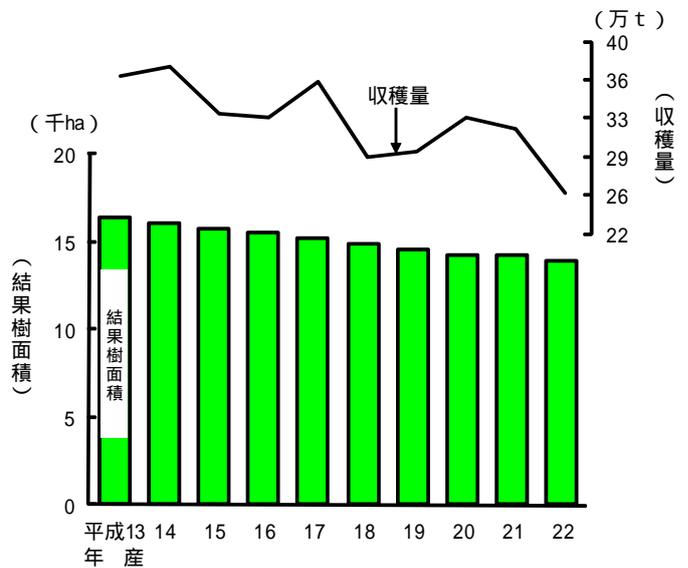


図6 平成22年産日本なしの都道府県別収穫量割合

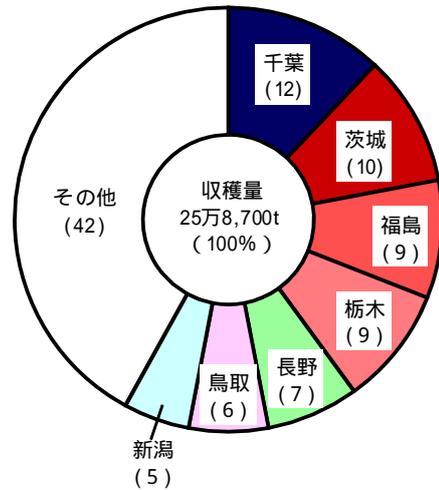


表3 平成22年産日本なしの結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
日本なし	13,900	1,860	258,700	238,800	98	83	81	82

#### 4 西洋なし

##### (1) 結果樹面積

結果樹面積は1,640haで、前年産に比べて40ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

##### (2) 10aあたり収量

10aあたり収量は1,600kgで、前年産に比べて20%下回った。

これは、果実肥大期の高温・少雨に伴い果実の肥大が抑制されたこと等による。

##### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万6,200t、出荷量は2万3,200tで、前年産に比べてそれぞれ7,400t(22%)、6,400t(22%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図7 西洋なしの結果樹面積及び収穫量の推移

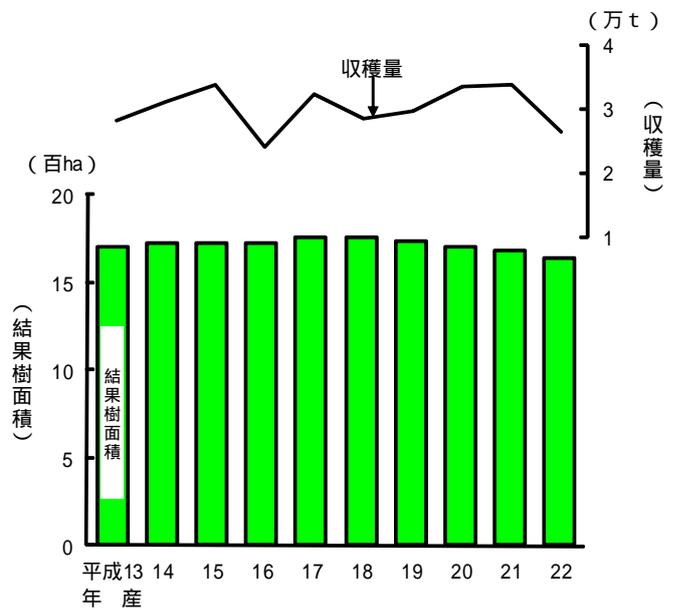


図8 平成22年産西洋なしの都道府県別収穫量割合

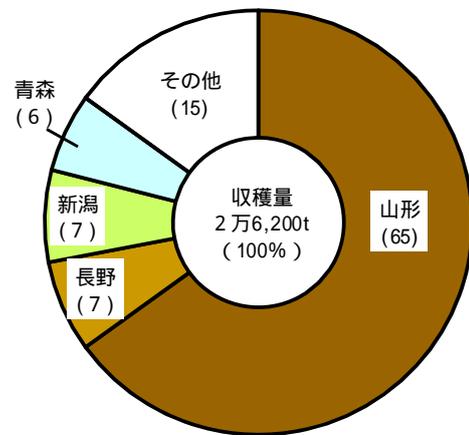


表4 平成22年産西洋なしの結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西洋なし	1,640	1,600	26,200	23,200	98	80	78	78

## 5 かき

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は2万2,400haで、前年産に比べて300ha(1%)減少した。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は846kgで、前年産に比べて26%下回った。

これは、和歌山県、奈良県、福岡県等で開花期の天候不順に伴い結果数が減少したこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は18万9,400t、出荷量は15万5,100tで、前年産に比べてそれぞれ6万8,600t(27%)、5万7,000t(27%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が19%、奈良県が12%、福岡県が8%、福島県が7%となっており、この4県で全国の約5割を占めている。

図9 かきの結果樹面積及び収穫量の推移

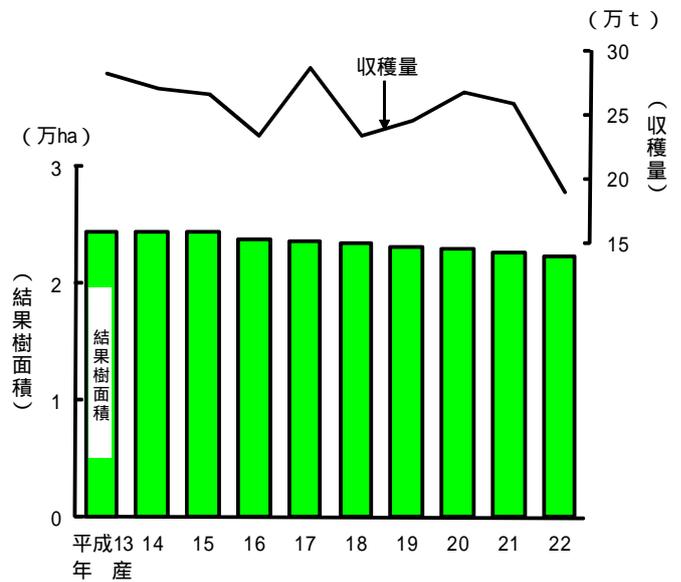


図10 平成22年産かきの都道府県別収穫量割合

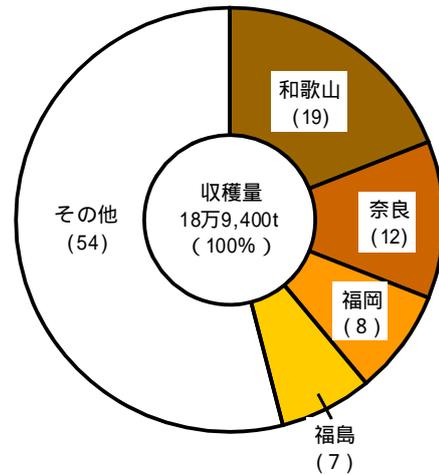


表5 平成22年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
かき	22,400	846	189,400	155,100	99	74	73	73

## 6 びわ

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は1,630haで、前年産に比べて50ha（3%）減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は350kgで、前年産に比べて12%下回った。

これは、果実肥大期の天候不順の影響により、果実の肥大が抑制されたこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は5,700t、出荷量は4,680tで、前年産に比べてそれぞれ950t（14%）、730t（13%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、長崎県が36%、千葉県及び香川県が9%、鹿児島県及び和歌山県が8%となっており、この5県で全国の7割を占めている。

図11 びわの結果樹面積及び収穫量の推移

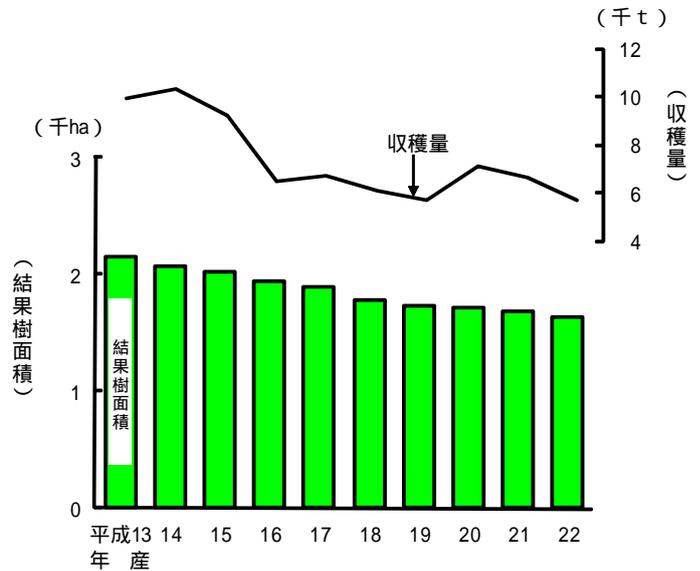


図12 平成22年産びわの都道府県別収穫量割合

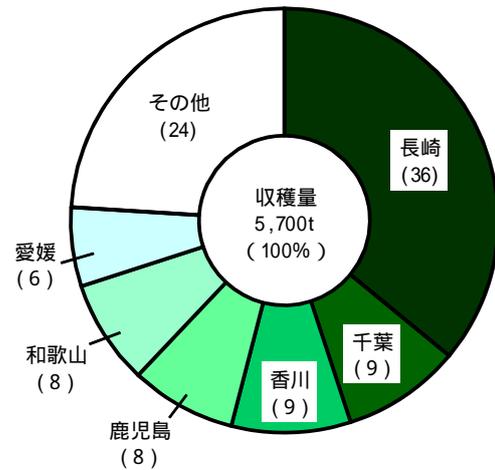


表6 平成22年産びわの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
びわ	1,630	350	5,700	4,680	97	88	86	87

## 7 もも

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は1万haで、前年産に比べて100ha（1%）減少した。

### (2) 10aあたり収量

10aあたり収量は1,370kgで、前年産に比べて8%下回った。

これは、山梨県等において開花期の天候不順の影響により、結果数が減少したこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は13万6,700t、出荷量は12万5,700tで、前年産に比べてそれぞれ1万4,000t（9%）、1万2,600t（9%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が35%、福島県が21%、長野県が12%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図13 ももの結果樹面積及び収穫量の推移

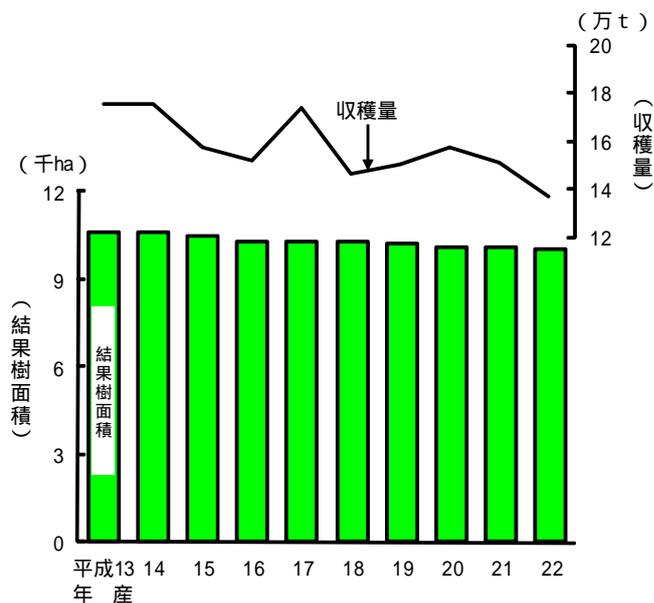


図14 平成22年産ももの都道府県別収穫量割合

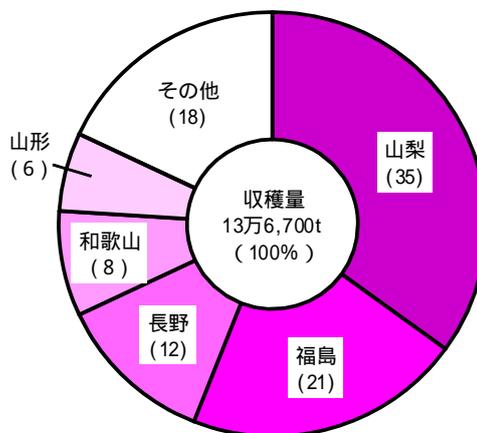


表7 平成22年産ももの結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
もも	10,000	1,370	136,700	125,700	99	92	91	91

## 8 すもも

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は2,990haで、前年産に比べて20ha（1%）減少した。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は699kgで、前年産に比べて1%上回った。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万900t、出荷量は1万8,100tで、それぞれ前年産並みとなった。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が31%、長野県が14%、和歌山県が11%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図15 すももの結果樹面積及び収穫量の推移

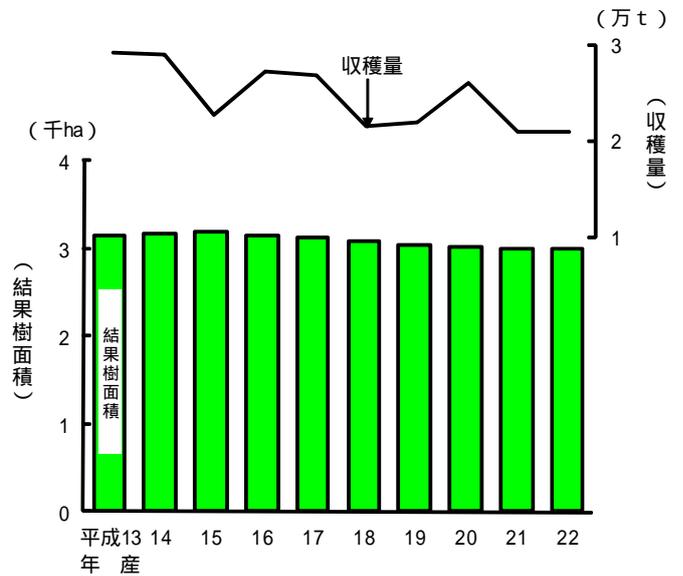


図16 平成22年産すももの都道府県別収穫量割合

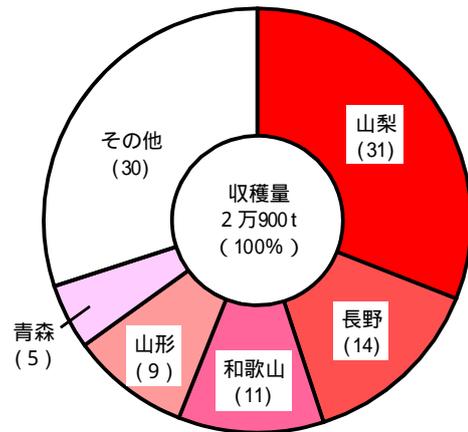


表8 平成22年産すももの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
すもも	2,990	699	20,900	18,100	99	101	100	100

## 9 おうとう

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は4,470haで、前年産並みとなった。

### (2) 10aあたり収量

10aあたり収量は441kgで、前年産に比べて18%上回った。

これは、山形県等において開花期の天候に恵まれ、結果数が増加したこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は1万9,700t、出荷量は1万7,500tで、前年産に比べてそれぞれ3,100t（19%）、2,800t（19%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図17 おうとうの結果樹面積及び収穫量の推移

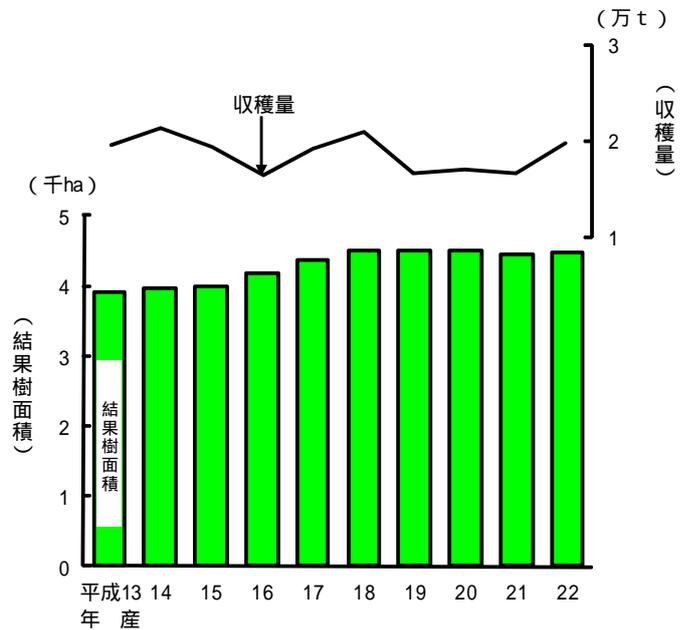


図18 平成22年産おうとうの都道府県別収穫量割合

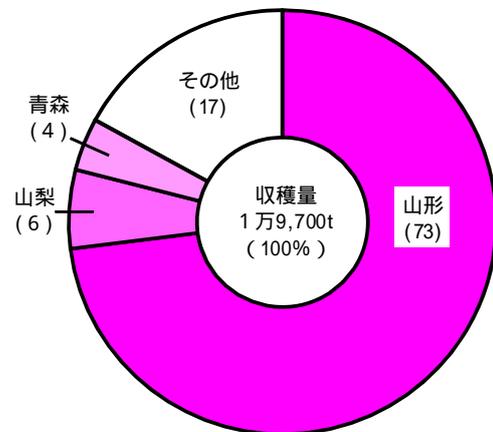


表9 平成22年産おうとうの結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
おうとう	4,470	441	19,700	17,500	100	118	119	119

10 うめ

(1) 結果樹面積

結果樹面積は1万6,900haで、前年産に比べて200ha(1%)減少した。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は547kgで、前年産に比べて19%下回った。

これは、和歌山県等において開花期の天候不順の影響により、結果数が減少したこと等による。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は9万2,400t、出荷量は7万9,700tで、前年産に比べてそれぞれ2万2,800t(20%)、2万t(20%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が全国の約6割を占めている。

図19 うめの結果樹面積及び収穫量の推移

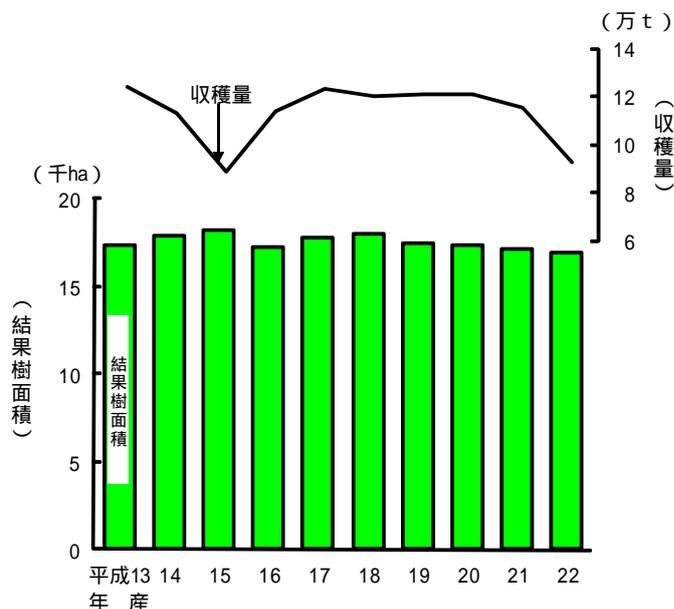


図20 平成22年産うめの都道府県別収穫量割合

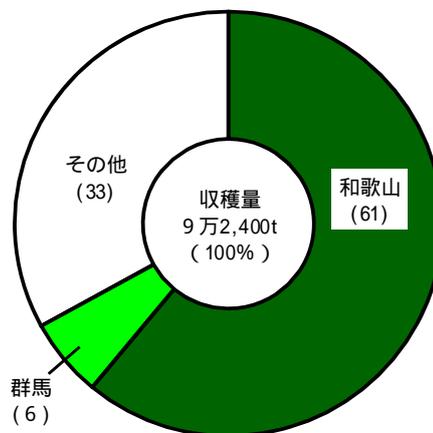


表10 平成22年産うめの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
うめ	16,900	547	92,400	79,700	99	81	80	80

## 11 ぶどう

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は1万8,000haで、前年産に比べて300ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,030kgで、前年産に比べて6%下回った。

これは、果実肥大期の高温の影響により果実の肥大が抑制されたこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は18万4,800t、出荷量は16万8,500tで、前年産に比べてそれぞれ1万7,400t(9%)、1万6,300t(9%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が24%、長野県が13%、山形県が11%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図21 ぶどうの結果樹面積及び収穫量の推移

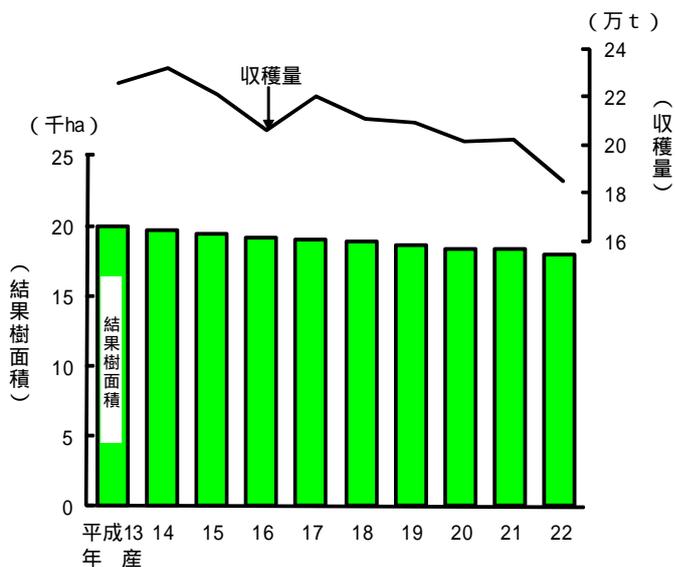


図22 平成22年産ぶどうの都道府県別収穫量割合

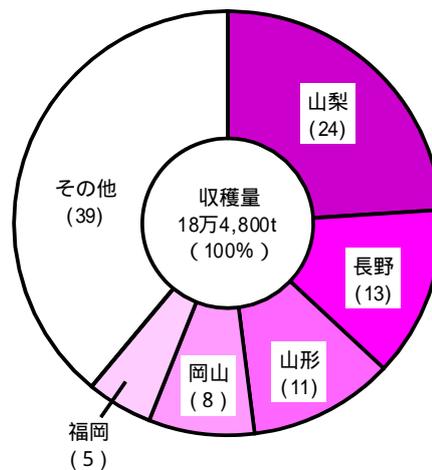


表11 平成22年産ぶどうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
ぶどう	18,000	1,030	184,800	168,500	98	94	91	91

図23 くりの結果樹面積及び収穫量の推移

(1) 結果樹面積

結果樹面積は2万1,700haで、前年産に比べて400ha(2%)減少した。

これは、生産者の高齢化に伴う廃園等が進んだためである。

(2) 10a当たり収量

10a当たり収量は108kgで、前年産に比べて10%上回った。

これは、茨城県、熊本県等で開花期の天候に恵まれ結球数が増加したこと等による。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万3,500t、出荷量は1万7,100tで、前年産に比べてそれぞれ1,800t(8%)、1,500t(10%)増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、茨城県が28%、熊本県が14%、愛媛県が8%となっており、この3県で全国の5割を占めている。

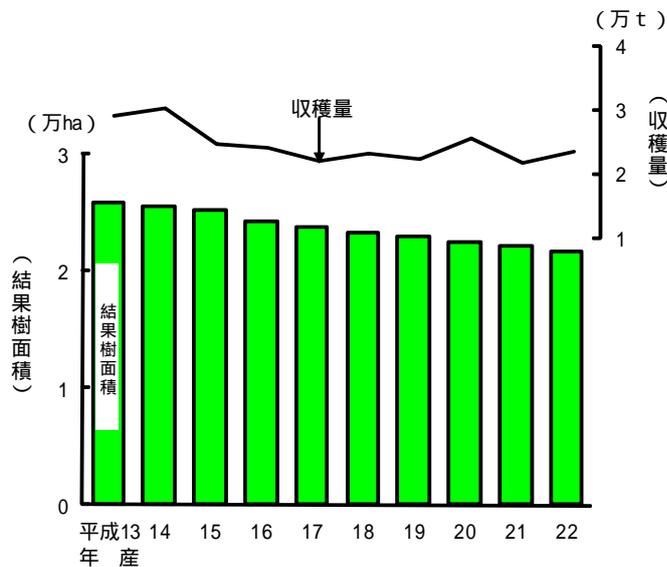


図24 平成22年産くりの都道府県別収穫量割合

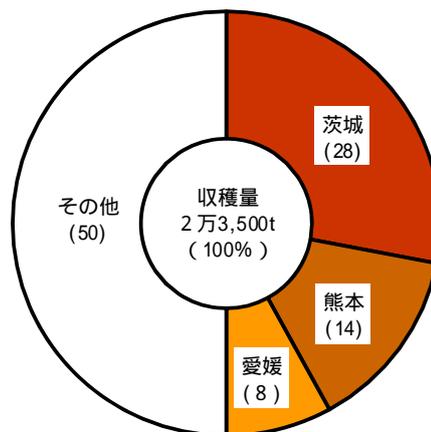


表12 平成22年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
くり	21,700	108	23,500	17,100	98	110	108	110

13 パインアップル（沖縄県）

(1) 収穫面積

収穫面積は357haで、廃園等が進んだことから、前年産に比べて56ha（14%）減少した。

(2) 10aあたり収量

10aあたり収量は2,460kgで、前年産に比べて6%上回った。

これは、八重山地域で果実肥大期に天候に恵まれ大玉傾向となったことなどによる。

(3) 収穫量及び出荷量

収穫量は8,780t、出荷量は8,490tで、前年産に比べてそれぞれ840t（9%）、940t（10%）減少した。

図25 パインアップルの収穫面積及び収穫量の推移

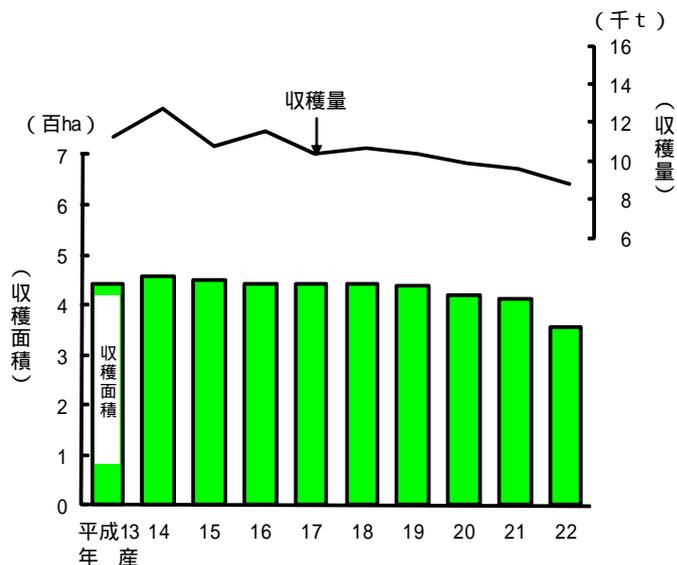


表13 平成22年産パインアップルの収穫面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量

品 目	収穫面積	10aあたり収量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					収 穫 面積	10aあたり収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
パインアップル	357	2,460	8,780	8,490	86	106	91	90

## 14 キウイフルーツ

### (1) 結果樹面積

結果樹面積は2,300haで、前年産に比べて70ha(3%)減少した。

これは、廃園等が進んだためである。

### (2) 10a当たり収量

10a当たり収量は1,150kgで、前年産に比べて22%下回った。

これは愛媛県、福岡県等で3月下旬の低温や開花期の天候不順に伴い着果数が減少したこと等による。

### (3) 収穫量及び出荷量

収穫量は2万6,500t、出荷量は2万2,400tで、前年産に比べてそれぞれ8,500t(24%)、7,500t(25%)減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、愛媛県が23%、福岡県が18%、和歌山県が13%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図26 キウイフルーツの結果樹面積及び収穫量の推移

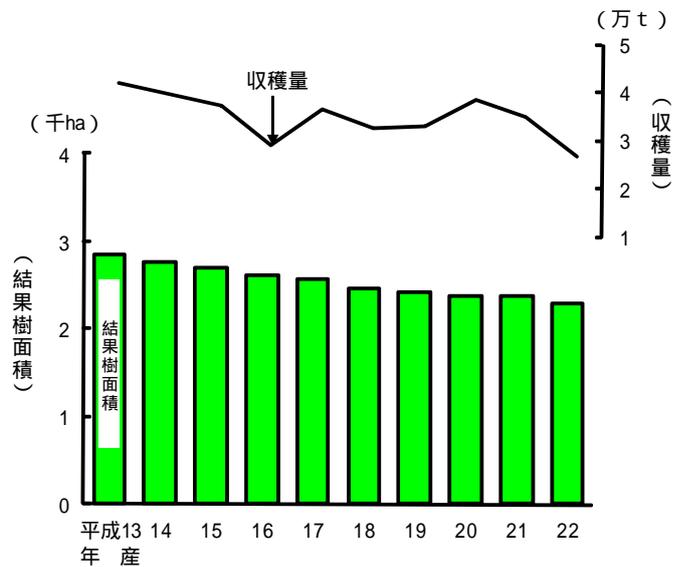


図27 平成22年産キウイフルーツの都道府県別収穫量割合

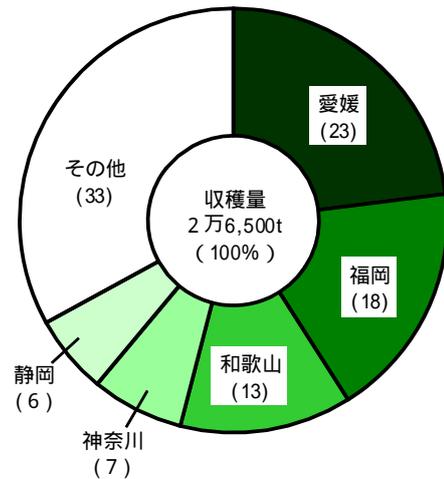


表14 平成22年産キウイフルーツの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	2,300	1,150	26,500	22,400	97	78	76	75